

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
幼ノエ フジマサ 高添 藤政	男	1922 	韮崎町	韮崎市	『伝えておきたい 語り草』	社会科学 文学	韮崎市教育委員。 韮崎市郷土研究会初代会長を つとめる。 (『伝えておきたい語り草』)	『伝えておきたい語り草』(山梨ふ るさと文庫、2001) 『武田勝頼と新府韮崎城』(山梨ふ るさと文庫、2007)	『伝えておきたい語り草』(奥付)	2012/8/15	韮崎
幼ノ マサナリ 高野 正誠	男	1852   1923	上岩崎村	甲州市	『わたしたちの勝 沼町』『ぶどうの 国文化館』	産業	園芸、醸造家。 大日本山梨葡萄酒会社から、 1877年10月フランス・トロワ市 に土屋竜憲とともに派遣され た。 二人は帰国後、日本で最初の ワインを醸造。これを機に醸造 等を学ぶ人々が勝沼を訪れ、 二人の研究成果は日本のぶど う・ワイン産業の伸展に大きく 反映された。 勝沼町のシンボルマークは、二 人のトロワ市での姿を採用して いる。 (『わたしたちの勝沼町』『ぶど うの国文化館歴史読本』)	『葡萄三説』(秀英舎、1890)	『わたしたちの勝沼町』(勝沼町 教育委員会、2002、p99~103) 『ぶどうの国文化館』(勝沼町、 1995、p49) 『えびかずら』(勝沼町文化協 会、1982、p242) 『勝沼町誌』(勝沼町、p754~ 758) 「山梨県ワイン百科」 <a href="http://www.pref.yamanashi.jp/wine/">http://www.pref.yamanashi.jp/ wine/</a> (2012.8.21確認) 『山梨のワイン発達史』(上野 晴朗、1977、p52~)	2012/8/21	勝沼
幼ノ ヨシコ 高野 賢彦	男	1935 	御坂町	笛吹市	『安芸・若狭武田 一族』 『山梨県人物・人 材情報リスト 2011』	歴史・地 理 文学	1935年、御坂町下黒駒生まれ。 1958年、東北大学法学部卒 業。 1992年、筑波大学大学院修士 課程修了。 1958年、日本興業銀行入行。 以後、中央信託銀行、興銀 カードサービス、ゆりかもめ、 阪神清和土地、東洋シャッター に勤務。(『甲州・武田一族衰 亡史』『安芸・若狭武田一族』)	『甲州・武田一族衰亡史』(新人物 往来社、2003) 『甲州・武田家の人々』(高野賢 彦、2005) 『安芸・若狭武田一族』(新人物往 来社、2006) 『武田信玄その死因と卒去地を探 る』(高野賢彦、2006) 「武田勝頼の外祖母 その生涯を 探る」(「歴史読本」、新人物往来 社、2008年8月号、p228~232 ) ほか	『甲州・武田一族衰亡史』(人 物往来社、2003、奥付) 『安芸・若狭武田一族』(奥付) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、P235)	2012/8/20	御坂

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
たかむろ ゴリュウ 高室 呉龍	男	1899   1983	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	俳人。 本名、高室五郎。 「雲母」同人。飯田蛇笏に師事。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『惜春』(雲母社、1966) 『鳥影』(三雅房、1978)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p236) 『山梨の文学』(山梨日日新聞社、2001、p203~205) 『山梨の作家②』(山梨ふるさと文庫、1995、p227~237)	2012/7/6	甲府
たかヤマ カスユキ 高山 一行	男	1929   2003	身延町	身延町	『身延町誌』 「峡南の郷土」	歴史・地理 社会科学	身延南小学校清子分校、富沢町立万沢中学校などの教諭を勤める。 峡南郷土研究会理事。郷土研究に功績を残す。 (『身延町誌』「峡南の郷土」)	『身延町誌』(身延町役場・1970、p1046~) 『身延参詣記拾遺』(高山一行編、1976) 『峡南地方の古記録に現われた『里程考』』(「峡南の郷土」第20集、峡南郷土研究会、1980、p49) 『身延町の樽ヶ沢考』(「峡南の郷土」第42集、峡南郷土研究会、2002年3月号) ほか	『身延町誌』(p1258) 『峡南の郷土』第43号(峡南郷土研究会、2002、p43)	2012/11/7	身延
たけうち セイチ 竹内 精一	男	1928   1983	上九一色村	富士河口湖町	『上九一色村発 オウム2000日戦争 富士山麓の戦い』	社会科学	上九一色村富士ヶ嶺地区オウム真理教対策委員会元副委員長、元上九一色村議会議員。 (『上九一色村発 オウム2000日戦争 富士山麓の戦い』)	『上九一色村発 オウム2000日戦争 富士山麓の戦い』(KKベストセラーズ、1995)	『上九一色村発 オウム2000日戦争 富士山麓の戦い』(KKベストセラーズ、1995、奥付)	2012/8/16	富士河口湖
たけうち テルコ 竹内 てるよ	女	1904   2001	札幌市	北海道札幌市	『静かなる夜明け』 『大月人物伝』	文学	詩人、児童文学者。 本名、照代。 1929年処女出版詩集『叛く』を、草野心平による謄写版で銅鑼社より発行。 以後、詩集、随筆集、自伝的小説、童話などを発表。 1954年に大月市猿橋町に移住。 以後、療養生活を転々としながら詩作に励む。 新潟市にて死去。 (『静かなる夜明け 竹内てるよ詩文集』、『大月人物伝』)	『花とメノコと』(第二書房、1958) 『海のオルゴール』(家の光協会、1977) 『わが子の類に』(たま出版、2002) 『静かなる夜明け 竹内てるよ詩文集』(月曜社、2003) 『美しき時』(オフィスエム、2008) ほか	『静かなる夜明け 竹内てるよ詩文集』(月曜社、2003、著者紹介欄、顔写真あり) 『現代女性文学辞典』(東京堂出版、1990、p198~200) 『山梨日日新聞』(2002.10.10、22面) 『大月人物伝』(日本ステンレス工業株式会社、2008、p183~186、顔写真あり)	2012/8/14	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
タケウチ ユウタロウ 竹内 勇太郎	男	1919   1993	七里村	甲州市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	劇作家、脚本家、小説家。 日本脚本家連盟、山文協所属。 日本放送作家協会会員。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『山本勘助 1～7巻』(学研、1985) 『甲府勤番帖』(光風社出版、1992) 『女侠まんだら』(東出版社、1977) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p240) 『山梨日日新聞』(2000.3.11、15面、顔写真あり)	2012/7/6	甲府
タケダ チヨサブロウ 武田 千代三郎	男	1867   1932	福岡県	福岡県	『山梨百科事典』 『明治四十年代水害実記』	社会科学	山梨県知事。在任期間1905年9月11日～1908年6月12日。 (『山梨百科事典』) 佛陀寺(石和町)に武田千代三郎撰文の「大災害慰霊碑」がある。 (『明治四十年代水害実記』)	『明治四十年大水害実記』(丸山太一・熊谷喜孝編、長田組土木、2001)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p589) 『山梨県政五十年誌』(山梨県、1942、p418～419、巻頭口絵に顔写真あり) 『山梨の百年』(佐藤森三ほか著、NHKサービスセンター甲府支所、1968、p228～229、顔写真あり)	2012/7/30	県立
タケナカ エイタロウ 竹中 英太郎	男	1906   1988	福岡県	福岡県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	画家。 「青少年」を中心に江戸川乱歩、横溝正史、甲賀三郎、夢野久作、大下宇陀児ら当時流行の怪奇小説に挿画を描いた。 (『山梨百科事典』)		『夢を吐く絵師～竹内英太郎～』(鈴木義昭著、弦書房、2007) 『山梨日日新聞』(2006.9.15、13面、顔写真あり)	2012/7/6	甲府
タケナカ ツトム 竹中 芳	男	1930   1991	東京都	東京都	『ルポライター事始』	社会科学 芸術・スポーツ	フリールポライター。 竹中英太郎の息子。 (『ルポライター事始』)	『ルポライター事始』(筑摩書房、1999) 『芸能人別帳』(筑摩書房、2001) 『鞍馬天狗のおじさんは』(筑摩書房、1992)	『ルポライター事始』(カバー)	2012/8/10	甲府
ダイサイ オサム 太宰 治	男	1909   1948	青森県	青森県	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 『山梨百科事典』	文学	小説家。 本名、津島修治。 井伏鱒二に師事。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』) 1938年3～9月にかけて御坂峠の天下茶屋に滞在。 1939年、『富嶽百景』を発表。 1941年、甲府市の石原美和子と結婚し、御崎町(美咲1丁目付近)に居住。 (『山梨百科事典』)	『太宰治全集 全13巻』(筑摩書房、1999)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p588) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p246～248) ほか	2012/7/6	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
タナカ ショウコ 田中 昭子	女	1943 	春日居町	笛吹市	『四方津 はる なつ あき ふゆ』	社会科学 文学	教員。 「たなかしょうこ」名義で絵本執筆。 山梨子どもの本研究会会員。 (『四方津 はる なつ あき ふゆ』)	『くすのき』(近代文藝社、1995) 『四方津 春夏秋冬』(たなかしょうこ、2000) 『四方津 はる なつ あき ふゆ』(文芸社、2003)	『山梨日日新聞』(2003.11.6、15面)	2012/8/20	春日居
タナカ シ 田中 泯	男	1945 	東京都	東京都	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	芸術・スポーツ	舞踊家。学生時代モダンバレエを学び1973年頃から独自の舞踊へ踏み出しソロ活動に入る。東京、パリはじめ内外に身体気象研究所を開設。 1997年甲斐市敷島に舞踊資源研究所を設立、2000年から舞踊団および農業組合法人・桃花村を主宰。 2002年山田洋次監督の時代劇「たそがれ清兵衛」で映画初出演し第26回日本アカデミー賞助演男優賞を受賞。俳優としても活躍。映画「隠し剣鬼の爪」、テレビ「龍馬伝」などにも出演。(『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『僕はずっと裸だった』(工作舎、2011) 『田中泯 海やまのあひだ』(工作舎、2007) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 (日外アソシエーツ、2010、p253~254) 『『メゾン・ド・ヒミコ』official Photo Book』(平間至撮影、角川書店、2005) 『田中泯 海やまのあひだ』(巻末にプロフィールあり) 『ウミヒコヤマヒコマイヒコ 田中泯ダンスロードインドネシア写真集』(デザインングジム、2007) 「田中泯公式サイト」 <a href="http://www.min-tanaka.com/">http://www.min-tanaka.com/</a> (2013.1.15確認)	2013/1/15	敷島
タナベ クニオ 田辺 国男	男	1913   2005	塩山市	甲州市	『緑陰閑話』	社会科学	政治家 1936年(株)後樂園スタジアム創立 1944年田邊酒造(株)代表取締役就任 1958年衆院選初当選 1967年山梨県知事 1997年勲一等旭日大綬章授章(『緑陰閑話』)	『緑陰閑話』(田邊国男『緑陰閑話』刊行会、2001)	『緑陰閑話』	2012/8/21	塩山
タナベ シチロウ 田辺 七六	男	1879   1952	塩山市	甲州市	『山梨百科事典』 『田辺七六』	社会科学	1921年富士水電株式会社常務取締役就任 1924年衆議院議員当選 1939年日本軽金属創立(『田辺七六』)		『田辺七六』(田辺七六翁頌徳碑建設委員会、1954) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p594) 『郷土史に輝く人々・集合編』(青少年のための山梨県民会議、1974、p389~)	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
タナベ リオ 田辺 徳雄	男	1966 	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	プロ野球コーチ(西武)。吉田高卒業後、1985年ドラフト2位で西武に入団。1989年打率3割を達成、ゴールデングラブ賞受賞。2000年、巨人に移籍し、シーズン終了後引退。2002年西武コーチ。その後、編成部プロ担当を経て、2010年7月二軍打撃コーチ就任。通算成績は1229試合出場、打率.268、87本塁打、442打点、60盗塁。ベストナイン2回、ゴールデングラブ賞2回。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)		『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p255～256) 「山梨日日新聞」(2006.1.6、20面)	2012/7/20	富士吉田
タナベ ハルミ 田辺 治道	男	1878   1950	神金村	甲州市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家 1927年大阪府知事 1932年満州国参議 1939年通信大臣 1941年内務大臣 (『山梨百科事典』) 大日本飛行協会会長 (『政治家人名事典』)		『政治家人名事典』(日外アソシエーツ、1990、p327) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p594)	2012/8/21	塩山
タナベ ユウエイ 田辺 有栄	男	1845   1911	下於曾村	甲州市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家、実業家 山梨の民権運動の指導者 1890年山梨県初の衆議院議員 殖産事業に貢献 (『山梨百科事典』) 1900年開業の山梨銀行頭取 (『郷土史にかがやく人々』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p595)	2012/8/21	塩山
タハラ トシコ 田原 俊彦	男	1961 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	歌手・俳優。 甲府工業高校1年のときからジャニーズ事務所のレッスンに通い、上京後ドラマ「3年B組金八先生」(TBS系)でデビュー。1980年「哀愁でいと」で歌手デビュー。75万枚の大ヒットとなる。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』) 2009年10月「やまなし大使」に就任。 (「山梨日日新聞」)	『君だけマイラブ』(ワニブックス、1981) 『とびっきり危険(デンジャー)』(集英社、1986) 『職業＝田原俊彦』(ロングセラーズ、2009)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p258～260) 「山梨日日新聞」(2009.1.12～3.30 毎週月曜(全11回)連載「トシちゃんの足跡」に掲載)	2012/7/6	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
タムラ イゾウ 田村 恰与造	男	1854   1903	一宮町 (中尾村)	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物人 材情報リスト 2011』	歴史・地 理	軍人(陸軍参謀次長)。 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新 聞、1989、p601) 『智謀の人 田村恰与造』(篠 原昌人著、光人社、1977) 『日露戦争陰の主役 田村恰 与造伝』(相沢邦衛著、山梨ふ るさと文庫、2004) 『山梨「人物」博物館』(丸山学 芸図書、1992、p152) 『山梨県人物人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、P261)	2012/8/20	一宮
タザワ ショウサク 丹沢 正作	男	1876   1926	上野村	市川三郷町	『山の先生・丹沢 正作』 『郷土史にかが やく人々』第10 集 『山梨百科事典』	哲学・宗 教 文学	1898年、市川教会で洗礼を受 ける。 1902年、東京専門学校(早稲 田大学)を卒業後帰郷。 1906年、平民学校を設立。 1907年、伝道師となり、静岡等 で布教する。 1918年、市川教会日曜学校長 となる。 「山の家」を設立、徳富蘆花な どが訪れた。町内に「山の家」 (復元)と「山の先生の碑」があ る。 (『山の先生・丹沢正作』、『郷 土史にかがやく人々』第10集)		『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1972、p604) 『郷土史にかがやく人々』第10 集(青少年のための県民会 議、1978、p95) 『山の先生・丹沢正作』(清水 威著、山梨ふるさと文庫、 1985) 『遺徳顕彰建立記念誌 山の 先生』(山の先生遺徳顕彰会、 1978) 「甲斐路」30～33号(山梨郷土 研究会、1977～1978) 「晴耕雨読」(サンニチ印刷、 2008年6月号、p59～61)	2009/1/20	市川三 郷
チバ チョウサク 千葉 長作	男	1861   1935	大須成村	身延町	『日本人名大事 典』 『山梨県剣道史』	芸術・ス ポーツ	山岡鉄舟の道場にて7年学ぶ。 1907年、矢吹中将と共に日本 武道会を創立。 1913年、千葉周作の武門を継 ぐ。 靖国神社の奉納試合を創始 し、出場77回。 (『日本人名大事典』) 中富町大塩生まれ。本名、地 場長作。防弾チョッキの発明 者。 (『山梨県剣道史』)	『日本武道教範』(博文堂、1908) 『武道教訓』(日高有倫堂、1911) 『国民剣道教範』(富田文陽堂、 1916) 『武道教範』(『明治武道史 史料』 収録、新人物往来社、1971) 『国民剣道教範』(『近代剣道名著 大系』第3巻収録、堂朋社出版、 1986)	『日本人名大事典4』(平凡社、 1979、p255) 『山梨県剣道史』(山梨県剣道 連盟、1977、p71) 『山梨の剣道』(山梨県剣道連 盟、2004、p71) 『西島の今昔』(深沢喜一、 1970、p107)	2012/11/7	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ツカハラ ヨウウン 塚原 羊雲	男	1931 	竜王町	甲斐市	『古希の駅』	文学	山梨大学卒業。 山梨県公立中学校教諭。 旧竜王町南部公民館長、山梨 県公民館連絡協議会副会長。 (『古希の駅』)	『青雲』(塚原羊雲、1989) 『校長366日』(近代文芸社、1992) 『もぐらのたわごと』(山梨新報社、 1994) 『古希の駅』(塚原羊雲、2001) 『喜寿の坂』(塚原羊雲、2008) 『野良の道』(塚原羊雲、2012)	『古希の駅』(奥付) 『山梨日日新聞』(2012.4.25、 18面)	2012/8/21	竜王
ツカハラ ヨシムラ 塚原 美村	男	1916   2009	高根町	北杜市	『山梨日日新聞 縮刷版』	文学	元教員。 南アルプス市寺部在住。 中部文学、山人会、日本歴史 学会、日本ペンクラブなどに所 属 (『山梨日日新聞縮刷版』)	『行商人の生活』(雄山閣、1970) 『金印感伝』(創樹社、1997) 『半俘虜』(甲陽書房、1989) 『金銀細工師の生活』(雄山閣、 1973) 『未解放部落』(雄山閣、1967)	『山梨日日新聞縮刷版』 (1996.12.22、8面、顔写真あ り。2009.2.6、22面、追悼記 事)	2012/8/21	わかくさ
ツジムラ ミヅキ 辻村 深月	女	1980 	石和町	笛吹市	『山梨日日新聞』	文学	作家。 2004年『冷たい校舎の時は止 まる』で第31回メフィスト賞を受 賞。 (『山梨日日新聞』) 2011年『鍵のない夢をみる』で 第147回直木賞受賞 (『山梨日日新聞』)	『冷たい校舎の時は止まる』(講談 社、2004) 『子どもたちは夜と遊ぶ』(講談社、 2005) 『ぼくのメジャースプーン』(講談 社、2006) 『スロウハイツの神様』(講談社、 2007) 『ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ』(講談 社、2009) 『鍵のない夢をみる』(文芸春秋、 2012) ほか	『山梨日日新聞』(2006.5.17、 11面、顔写真あり、2009.1.8、11 面、顔写真あり、2012.7.19、17 面、顔写真あり) 『山梨県人物・人材リスト2011』 (日外アソシエーツ、2010、 p273)	2012/7/30	県立

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ツチハシ リキ 土橋 里木	男	1905   1998	上九一色村	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『東八メモリーズ こんな人がいた。』	社会科学	郷土研究家。 1977年第1回野口二郎賞受賞。 峡南郷土研究会会長、日本民俗学会名誉会員、山梨郷土研究会名誉会員。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『甲斐昔話集』(郷土研究社、1930) 『富士北麓昔話集』(山梨民俗の会、1957) 『甲斐伝説集』(山梨民俗の会、1953) 『わらべ唄研究ノート』(山梨ふるさと文庫、1987) 『山村夜譚』(近代文芸社、1993) 『桶屋の敗走譚』(『峡南郷土史集』1集、峡南郷土研究会、p6~9) 『芦川のカラサンについて』(『民俗手帖』1号、山梨民俗の会、p9~11) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p245) 『東八メモリーズこんなひとがいた。』(東八代広域行政事務組合、2002、p161~172) 『峡南の郷土』第39集(峡南郷土研究会、1999、p40~41) 『甲斐路』94号(山梨郷土研究会、1999、p61~62) 『山梨日日新聞』(1998.11.26、23面、顔写真あり、1998.12.1、9面、写真あり、1999.11.30、12面、)	2012/7/30	県立
ツチヤ タツ川 土屋 竜憲 (リュウケン)	男	1859   1940	下岩崎	甲州市	『わたしたちの勝沼町』 『ぶどうの国文化館』	産業	園芸、醸造家。 大日本山梨葡萄酒会社から、1877年10月フランス・トロワ市に高野正誠とともに派遣された。 二人は帰国後、日本で最初のワインを醸造した。竜憲(助次郎)の作った葡萄酒貯蔵庫「竜憲セラー」は現在、国登録文化財。 勝沼町のシンボルマークは、二人のトロワ市での姿を採用している。 (『わたしたちの勝沼町』『ぶどうの国文化館』)		『わたしたちの勝沼町』(勝沼町教育委員会、2002、p99~103) 『ぶどうの国文化館』(勝沼町、1995、p49) 『えびかずら』(勝沼町文化協会、1982、p242) 『勝沼町誌』(勝沼町、p754~758) 『山梨県ワイン百科』 <a href="http://www.pref.yamanashi.jp/wine/">http://www.pref.yamanashi.jp/wine/</a> (2012.8.21確認) 『山梨のワイン発達史』(上野晴朗、1977、p52~、p106~)	2012/8/21	勝沼
ツチヤ ヤスマロ 土屋 靖麿	男	1924   2009	玉穂町	中央市	『ふるさとたまほ』 『私の人生旅日記』	歴史・地理	1971年~1979年、玉穂村議会議員 (『玉穂町誌』)	『ふるさとたまほ 地名篇附地図』(土屋靖麿、1992) 『ふる里 歳時記』(土屋靖麿、1999) 『アゼ道をゆく』(土屋靖麿、2004) 『私の人生旅日記』(土屋靖麿、2006)	『ふるさとたまほ』 『私の人生旅日記』 『玉穂町誌』(玉穂町、1997、p1317~1318) 『山梨日日新聞』(2000.4.7、17面)	2012/7/25	玉穂



氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ツナワキ リュウミウ ウ 綱脇 龍妙	男	1876   1970	福岡県 宗像郡	福岡県 宗像市	『山梨百科事典』 『身延町誌』 『我深く汝等を敬 ふ』	哲学・宗 教 社会科学	福岡県法性寺にて得度。 1906年、身延山参詣し、多くの ハンセン病患者に会う。同年10 月、日本初の民間ハンセン病 療養所「身延深敬園」を創立。 1951年、山梨県社会福祉協議 会の初代会長を務める。 65年に亘る活動に、皇室など から恩賞殊遇を受ける。 山梨県県政功労、文化功勞 者。藍綬褒章、正5位勲3等瑞 宝章など褒章多数。 身延町最初の名誉町民。 (『山梨百科事典』『身延町誌』 『我深く汝等を敬ふ』)	『綱脇龍妙遺稿集』(綱脇美智、 1976) 『我深く汝等を敬ふ 綱脇龍妙自 伝』(綱脇直美、2008)	『身延町誌』(身延町誌編纂委 員会編、身延町役場、1970、 p1180) 『山梨県史 資料編16』(山梨 県、1998、p954~963) 『山梨百科事典』(山梨日日新 聞、1989、p626) 『もう一つのハンセン病史』(医 療文化社、2005) 『ハンセン病の療養所をつくつ たお坊さん』(ルック、2006) 『読売新聞』(2000.8.3、32面) 『山梨新報』(2000.11.17、8面) 『山梨日日新聞』(2004.2.2、11 面) 『日蓮宗ポータルサイト内、法 華経に支えられた人々』 <a href="http://www.nichiren.or.jp/">http://www.nichiren.or.jp/</a> (2008.1.20確認) ほか	2012/11/7	身延
テヅカ ゴウ 手塚 豪	男	1905   2004	白根町	南アルプス市	『西郡史談』 『山梨日日新聞』	歴史・地 理	教員。 『白根町誌』(1969) 『増穂町誌』(1977)編纂 1978年 勲四等瑞宝賞受賞。 (『西郡史談』)	『中巨摩郡地名誌』(中巨摩郡文 化協会連絡協議会、1988) 『西郡史談』(手塚豪、1993) ほか	『西郡史談』(手塚豪 1993) 『山梨日日新聞』(2004.11.29、 16面)	2012/8/2	白根
テヅカ トシオ 手塚 寿男	男	1917 	大和村	甲州市	『近世甲斐の史的 研究』	歴史・地 理	山梨郷土会常任理事 (『近世甲斐の史的 研究』)	『近世甲斐の史的 研究』(山梨日 日新聞、1984) 『郷土史事典山梨県』(昌平社、 1978) 『大和村誌』(大和村役場、1996) ほか	『近世甲斐の史的 研究』(奥 付) 『郷土史事典山梨 県』(奥付)	2012/8/21	大和
テヅカ ノブオ 手塚 信夫	男	1940 	大和村	甲州市	『中日恩讐の盟 友』	歴史・地 理	新明和工業(株)取締役大阪事 業部長 大和村青年婦人友好訪中視察 団団長 (『中日恩讐の盟 友』)	『中日恩讐の盟 友』(文芸社、 2002)	『中日恩讐の盟 友』(奥付)	2012/8/21	大和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
テラダ シゲオ 寺田 重雄	男	1901   1992	甲府市	甲府市	『甲州魚風土記』 「山梨日日新聞」	社会科学 文学	郷土研究者。 元山梨日日新聞社編集局長、 元山梨文芸会会長。 (『甲州魚風土記』)	『甲州魚風土記』(芸文社、1980) 『甲斐の魚』(山梨県水産研究会、 1955)	『甲州魚風土記』(奥付) 「山梨日日新聞」(1998.9.5、17 面、顔写真あり)	2012/7/10	甲府
トヤマ セイエイ 遠山 正瑛	男	1906   2004	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人 材情報リスト 2011』	産業	農学博士、鳥取大学名誉教 授、日本沙漠緑化実践協会会 長。京都帝大農学部卒。1979 年以來、度々中国西域・シルク ロードを訪れ、砂地農法による 緑化の技術指導に尽力。1985 年、沙漠開発研究所を、1991 年日本沙漠化実践協会を設 立。2003年、マグサイサイ賞 (平和・国際理解部門)受賞。 富士吉田市名誉市民(1997 年)。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2011』)	『よみがえれ地球の緑』(佼成出版 社、1989) 『沙漠緑化に命をかけて』(TBSブ リタニカ、1992)	『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、p280~281)	2012/7/20	富士吉 田
トガミ ヒロコ 戸上 寛子	女	1935 	大和村	甲州市	『白いノスタルジ ア』	文学	日本詩人クラブ (『箱根慕情』)	『白いノスタルジア』(VAN書房、 1979) 『箱根慕情』(朝日アートコミュニ ケーション、2002) 「美術画報」No.34(朝日アートコミュ ニケーション、2002) 『御所車』(VAN書房、1984)	『白いノスタルジア』(奥付) 『箱根慕情』(奥付) 「美術画報」No.34(p234~243)	2012/8/21	大和
トガワ リイチ 外川 理一	男	1900   1989	小立村	富士河口湖町	『富士山麓近世 農民生活史』 「河口湖町広報 ふるさと」	歴史・地 理	豊島師範(現東京学芸大)卒。 八王子尋常小学校教諭、会計 検査院判任官、小立村助役、 県古文書審査員、妙法寺文書 調査員、河口湖町文化財審議 委員、山梨郷土研究会会員。 (『富士山麓近世農民生活史』)	『富士山麓近世農民生活史』(地人 社、1987) 『妙法寺史録抄』(じべた書房、 1982) 雑誌「富士を守る」、「二十一日 会」に論文多数	「河口湖町広報ふるさと」(1989 年6月号)	2012/8/16	富士河 口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
トクナガ スミコ 徳永 寿美子	女	1888   1970	山梨市	山梨市	『山梨百科事典』	文学	童話作家。 本名、前田ひさの。 1967年、勲五等瑞宝賞受賞。 1935年創刊の「児童文学」で活躍。 (『山梨百科事典』)	『おかあさんのおひざ』(三十書房、1953) 『うさぎのたねまき』(むさし書房、1950) 『うさぎのせんたくや』(金の星社、1966) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p662) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p173~174) 『開館十周年記念展 I やまなし・女性の文学』(山梨県立文学館、1999、p18~20)	2012/7/10	甲府
トバシ ジジユウ 土橋 治重	男	1909   1993	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『山梨の作家1』	文学	詩人、歴史作家。 1992年『根』で日本詩人クラブ賞受賞。 1924年、旧制日川中学3年のとき、父親のいるサンフランシスコに渡る。 1939年朝日新聞社入社。 1949年「日本未来派」に詩を発表し詩人としてスタート。 1961年詩誌「風」を創刊。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』『山梨の作家1』)	『甲斐路』(宝文館、1959) 『武田武士の系譜』(新人物往来社、1972) 『武田信玄』(新人物往来社、1978) 『日本の愛の詩』(理論社、1979) 『甲陽軍艦』(矢立出版、1981) 『小説 武田信玄』(青樹社、1982) 『土橋治重詩全集』(土曜美術社出版販売、1982) ほか	『山梨の作家1』(山梨ふるさと文庫、1994、p135~141) 『山梨の文学』(山梨日日新聞社、2001、p321~323) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p255)	2009/1/31	山梨
トミカ ケイメイ 富岡 敬明	男	1822   1909	佐賀県	佐賀県	『郷土史にかがやく人々第11集』 『山梨百科事典』	社会科学 文学	山梨県権参事。 明治初年の県令土肥実匡、藤村紫朗を実質的に補佐。 日野春開拓により、北杜市長坂町に富岡の地名を残す。 山梨県の漢詩壇の嚆矢。 (『山梨百科事典』)	『双松山房詩史』(富岡春雄、1899)	『郷土史にかがやく人々 第11集』 (青少年のための山梨県民会議、1981、p27~50) 『小説 富岡敬明』(甲陽書房、1979) 『長坂町誌(下)』(長坂町、1990、p157~159) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p667)	2013/1/30	ながさか